

# JSSだより



シンガポール日本語補習授業校  
The Japanese Supplementary School, Singapore (JSS)

「学校だより」第01号 文責 熊谷  
令和 2年(2020年) 4月25日  
ホームページで公開 [www.jss.edu.sg/](http://www.jss.edu.sg/)

## 入学・進級 おめでとう！

本校に入学・進学された皆さん、そして保護者の皆様、おめでとうございます。私は、今年度、校長として派遣されました熊谷高弘（くまがいたかひろ）と言います。現在は、新型コロナウイルス対策のためシンガポールに赴任できていませんが、日本語補習授業校の一員として日本(大分)でできることをやっています。

本年度の入学生は、小学1年生が59名、中学1年生が31名、4月編入生が16名（内3名は中1生）となっており、全校児童生徒数は351名となりました。また、担任が19名、副担任が7名、教員ボランティアが32名（内、図書室担当8名）そして、スタッフ（事務・教務等）が私を含めて6名（内、2名は担任を兼務）です。

補習授業校に通う児童生徒の皆さんは、平日、現地校やアメリカンスクール等で学習した上で、補習校でも頑張ろうとしている「頑張り屋さん」です。皆さんのやる気を教職員全員が一丸となって全力で支えていきます。日本（世界）の未来を担う子どもたちが楽しく、そして着実に力が身に付いていきますよう、学校と家庭の両輪で学習支援を行っていきましょう。ご協力をお願いします。



そこで、学校が目指しているものは、次の2点です。

**1 楽しい学校、来たくなる学校を目指します。(わかる授業の実現)**

**2 「思いやりのある子、よく考える子、たくましい子」の育成を目指します。**

楽しい学校にするためには、皆さんの協力も必要です。「自分がされて嫌な事は人にはしない（言わない）」ということを守ってほしいと思います。また、次の3つのことについても守れると嬉しいです。それは、「仲間を認める。ありがとうを伝える。笑顔で応える」です。今は新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休校中となっていますが、開校したときには、元気いっぱいの姿を見せてください。この1年間も大きな事件や事故に巻き込まれることなく、たくさんの良い思い出を作っていきましょう。

## 2020年度 教育実践事項

- 1 指導力アップから学力向上に力を入れます。
- 2 日本の伝統文化体験から日本の心を学ばせます。
- 3 マ（マナー）・モ（モラル）・ル（ルール）を徹底します。

らくがきや  
マコちゃん作



★児童生徒が「補習校での学習が楽しい。」保護者が「補習校に預けてよかった。」教職員が「補習校で働いてよかった。」と言えるような補習校にしていきます。